

◆ 平成27年度活動報告シート ◆

団体名：NPO法人 本庄ファンクラブ

代表者：代表理事 高橋祐介

URL : <http://www.honjo-fanclub.org>

1. 活動が必要とされた状況

自然環境や食材の健全性に対する関心が高い昨今ですが、本庄市の地域資源である山里風景に溢れた自然環境と自然を活かした農業が盛んに行われている事は余り知られていません。そこで、自然農法栽培を代表する「稲作」にスポットを当て、栽培の実体験をしてもらうことにより、「環境とからだに優しい自然農法」を身近に感得し、食物の大切さを学んでもらうための栽培体験プログラムの提供と広報活動を行いました。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

（1）自然農法稲作体験

6月21日	「田植え体験」	参加者 40名
8月30日	「かかし作りと田の草取り体験」	参加者 23名
10月18日	「稲刈り体験」	参加者 47名
11月8日	「収穫祭」	参加者 21名



かかし作りと田の草取り



稲刈り



収穫祭

（2）自然農法稲作と稲作体験の紹介活動

A5版フルカラー16頁の冊子を1,000部制作。本庄市インフォメーションセンター、まちの駅ネットワーク主要7駅にて据置配布しました。

3. 活動の成果

雨天による直前キャンセルがありましたが、4イベントで合計131名の参加者を得ました。これは、実参加者数で前年より5名、受付ベースでは19名多い人数であり、活動の認知度が徐々に上がってきている証と判断されます。また、未就学児童や低学年小学生を持つ家族の参加が殆どであり、農作物の生育に直接触れる個人体験を早い時期にさせたいと志向する親御さんが多いことを物語っています。実際に、参加した親御さんからは、農作物（自然環境）に直接触れ食物の大切さを学ぶ好機として「稲作体験」を捉えているとの回答が多く、本活動の目的が支持されている結果になりました。

4. 今後に残された課題

今回の成果をもとに、来年度以降は地域外からの参加者に対する広報活動を更に広げ、他の団体や地元企業との連携も深め、より多くの方に「自然環境を活かした農業のまち本庄」、「安全・安心な食材を提供するまち本庄」のイメージ作りを行ってまいります。